



「 カウントダウン 」

ゆうなは、4人兄妹の末っ子です。約10年通ったふたば保育園も、あと3カ月。ひとつひとつ行事が終わる度、さみしい気持ちになりますが、ゆうなと二人で登園するのも、残りわずか。片道30分の道のを一日一日大切にしていけたら・・・と思っています。

ゆうなにとっても、パパ・ママにとっても、卒園のカウントダウン、始まっています。

(たんぽぽ組のゆうなさんのお母様より)

大晦日のカウントダウンではなく、ふたば保育園で過ごす日々のカウントダウンだったのですね。これからの日々は保育士たちにとっても、遊びや学びの中で優しくたくましく成長し、保育園を飛び立っていく優奈さんを支える大切な日々です。お父さん、お母さんの愛情に包まれた送迎時間をいっぱい楽しんでくださいね。

(保育士より)

「 いちはが大きくなったら 」

先日、いちはから「ねえ、赤ちゃんっちどうやってできるん？どこから出てきたん？」と質問。嘘はつけません。“結婚して大好きな男の人と仲良くしたらできるよ。おまたから産まれるよ”“と。 「いっちゃん、かっこいい人と結婚する。赤ちゃんかわいいから」と嬉しそうな顔。

いちはの花嫁姿も赤ちゃんも今から楽しみな半面、父親の猛反対がすでに目に浮かんでいます。

とほほ・・・

(ひまわり組いちはさんのお母様より)

弟けんた君が生まれ、一葉ちゃんの心に新しい命、赤ちゃんの誕生は驚きや嬉しさと神秘的で不思議に思う気持ちになったのでしょうか。お母さんが率直に、ごく自然に答えられ、一葉ちゃんとお母さんとの温かい繋がりを感しました。お父さんの気持ちもわかりますね。

(保育士より)

「 保育園からの帰り道 」

最近おしゃべりが上手になったさっくんは保育園からの帰り道「お月様でできたねー」、「みかんなってるねー」「さむいねー」とおしゃべりをしながら帰ります。最近南天の赤い実を見て、「なんてん」と言うようになりました。

これから、いろんな言葉を覚えて、いっぱいおしゃべりをしながら帰るのが楽しみです。

(すみれ組のさくと君のお母様より)

咲翔君、身近な物や人への関心が広がり、次々と言葉を覚え、発見したことや思いを表現出来るようになってきましたね。お父さんお母さんが咲翔君に愛情深くたくさん語りかけていらっしやるからだと思います。会話がはずみ、気持ちも通じ合い、いっそう楽しくなることでしょう。

(保育士より)